禁転載複製
当日配付
試験終了後公開

B66

「中央職業能力開発協会編」

令和７年度 技能検定
２級 タイル張り 学科試験問題
(タイル張り作業)

1. 試験時間　1時間40分
2. 問題数　50題(A群25題、B群25題)
3. 注意事項
   (1) 係員の指示があるまで、この表紙はあけないでください。
   (2) 答案用紙(真偽法と多肢択一法の併用)に検定職種名、作業名、級別、受検番号、氏名を必ず記入してください。
   (3) 係員の指示に従って、問題数を確かめてください。それらに異常がある場合は、黙って手を挙げてください。問題はA群(真偽法)とB群(多肢択一法)とに分かれています。
   (4) 試験開始の合図で始めてください。
   (5) 解答の方法(真偽法と多肢択一法の併用)は次のとおりです。
      イ. A群の問題(真偽法)は、一つ一つの問題の内容が正しいか、誤っているかを判断して解答してください。
      ロ. B群の問題(多肢択一法)は、正解と思うものを一つだけ選んで、解答してください。二つ以上に解答した場合は誤答となります。
      ハ. 答案用紙(マークシート用紙)へ解答する際は、答案用紙に記載されている注意事項に従ってください。
      ニ. 答案用紙の解答欄は、A群の問題とB群の問題とでは異なります。所定の解答欄に、試験問題の題数に応じて解答してください。解答欄はA群は50題まで、B群は25題まで解答できるようになっています。
   (6) 電子式卓上計算機その他これと同等の機能を有するものは、使用してはいけません。
   (7) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等は、使用してはいけません。
   (8) 試験中、質問があるときは、黙って手を挙げてください。ただし、試験問題の内容、漢字の読み方等に関する質問にはお答えできません。
   (9) 試験終了時刻前に解答ができあがった場合は、黙って手を挙げて、係員の指示に従ってください。
   (10) 試験中に手洗いに立ちたいときは、黙って手を挙げて、係員の指示に従ってください。
   (11) 試験終了の合図があったら、筆記用具を置き、係員の指示に従ってください。

［A群（真偽法）］

1　木ごてには、板目よりも柾目の方が適している。

2　トランシットは、水平角や鉛直角を正確に測定することができる。

3　モザイクタイル張りの長所には、施工能率がよいことや、エフロレッセンス(白華)の発生が少ないことがある。

4　タイルの切断加工で、L形切断や役物加工には、一般に、電動カッタを使用する。

5　密着張りでタイルを張る場合、張付けモルタルの表面は、くし目ごてで目粗しするとよい。

6　普通モルタルの練置き時間は、60分以内とする。

7　ALCパネルにタイルを張り付ける場合は、下地処理を行う必要がない。

8　外装タイル張りでは、風の強い日に施工するとモルタルの乾燥が速く、接着強度を増すこともできる。

9　接着力試験機は、壁面に対して45度に引っ張られるようにセットする。

10　公共建築工事標準仕様書によれば、内装タイル接着剤張りに使用する有機系接着剤は、ホルムアルデヒド放散量に関する特記がなければ、F☆☆を使用することとされている。

11　面積8m²の壁を150mm角(目地共)の濃淡カラータイルで市松模様にする場合、濃色タイルは、約120枚見込めばよい。

12　電動機械器具の使用時に感電を防止する方法として、電動機械器具が接続される電路に感電防止用漏電しゃ断装置を接続することや、電動機械器具の金属製外わくを接地することなどがある。

13　単管足場の構成部材における建地とは、足場の支柱として地面に垂直に立てられた単管をいう。

14　基礎工事における根切りとは、掘削した地盤を突き固めることをいう。

15　日本産業規格(JIS)によれば、せっ器質タイルの吸水率は、磁器質タイルよりも低い。

16　有機系接着剤によるタイル張りにおいて、エマルションタイプの接着剤は、水がかりのある場所での使用に適している。

［A群（真偽法）］

17　ラス(鉄網)下地に使用するラスの種類には、メタルラスやワイヤラス等がある。

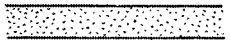
18　イギリス張りとフランス張りの目地割りのパターンは、同じである。

19　絵の具やインク等の色材における色の三原色は、赤、青及び緑である。

20　カーテンウォールは、非耐力壁である。

21　真壁造とは、柱が外に表れている和風壁構造をいう。

22　日本産業規格(JIS)の建築製図通則によれば、次図は、左官仕上を表す材料構造表示記号と規定されている。



23　建築基準法関係法令によれば、居室の天井の高さは、2.5m以上でなければならないとされている。

24　労働安全衛生法関係法令によれば、脚立については、脚と水平面との角度を75度以下とし、かつ、折りたたみ式のものにあっては、脚と水平面との角度を確実に保つための金具等を備えることとされている。

25　労働安全衛生法関係法令によれば、事業者は、粉じんを著しく飛散する屋外又は坑内の作業場においては、注水その他の粉じんの飛散を防止するため必要な措置を講じなければならないと規定されている。

［B群（多肢択一法）］

1　寸法及び直角度を調べる器工具として、適切なものはどれか。

イ　さしがね
ロ　下げ振り
ハ　墨つぼ
ニ　水平器

2　タイル張り工法のうち、くし目ごてを使用するものはどれか。

イ　接着剤張り
ロ　改良積上げ張り
ハ　改良圧着張り
ニ　マスク張り

3　にじり墨が表す意味として、適切なものはどれか。

イ　左側の線が正しい墨である。
ロ　右側の線が正しい墨である。
ハ　両方とも正しい墨である。
ニ　両方とも正しくない墨である。



4　陶器質タイルの加工のうち、一般に、押切りカッタで行えないものはどれか。

イ　平切り
ロ　斜勾配切り
ハ　四半切(しはんぎ)り
ニ　弧(R)の加工

5　公共建築工事標準仕様書によれば、まぐさ又はひさし先端下部に小口タイル以上の大きさのタイルをセメントモルタルにより張る場合、適切でないものはどれか。

イ　タイルの形は、L形とする。
ロ　引金物は、なましステンレス鋼線とする。
ハ　乾式成形法によるタイルの場合は、引金物は使用しなくてもよい。
ニ　引金物の径は、0.6mm以上とする。

6　文中の(　　)内に当てはまる数値として、適切なものはどれか。

床タイル張りにおいて、張付け面積の大きい場合は、目地割りにより(　　)m程度に基準となるタイル張りを行い、これを定規にして張り付ける。

イ　1
ロ　2
ハ　3
ニ　4

［B群（多肢択一法）］

7　公共建築工事標準仕様書によれば、密着張りの張付けモルタルの塗厚として、適切なものはどれか。

イ　2～ 3mm
ロ　5～ 8mm
ハ　10～20mm
ニ　25～30mm

8　タイル工事の養生及び清掃に関する記述として、適切でないものはどれか。

イ　強い直射日光、風、雨等により損傷を受けるおそれのある場合は、シートを張るなどして養生を行う。
ロ　酸類で清掃する場合は、清掃前に十分水湿しをし、酸洗い後は直ちに水洗いを行い、酸分が残らないようにする。
ハ　モルタルが十分硬化しないうちに、タイル張り面に振動や衝撃を与えない。
ニ　床タイル張り後、1日経過すればタイル上を歩行してもよい。

9　公共建築工事標準仕様書によれば、屋外のタイル張り及び屋内の吹抜け部分等のタイル張りの施工後に行う確認及び試験でないものはどれか。

イ　外観の確認
ロ　打診による確認
ハ　施ゆうタイルの耐貫入性試験
ニ　接着力試験

10　エフロレッセンス(白華)の原因として、適切でないものはどれか。

イ　塩酸で洗った後の水洗いの不足
ロ　下地やタイルの裏面への水の浸入
ハ　タイルのひび、破損及び目地詰めの不良
ニ　タイルの裏面とモルタルの空隙(げき)

11　外壁のタイル張りに適していない目地はどれか。

イ　平目地
ロ　ねむり(突付け)目地
ハ　ふくりん目地
ニ　しのぎ目地

12　揚重機器及び設備のうち、荷を水平移動しないものはどれか。

イ　チェーンブロック
ロ　フォークリフト
ハ　ハンドリフト
ニ　クレーン

［B群（多肢択一法）］

13　れんがの積み方に関する記述として、適切なものはどれか。

イ　ドイツ積みと呼ばれる積み方はない。

ロ　長手積みは、半枚積みとも呼ばれる。

ハ　アメリカ積みは、イギリス積みの別名である。

ニ　フランス積みは、表面にれんがの小口面が表れない積み方である。

14　外装用三丁掛タイルの長辺×短辺の寸法として、適切なものはどれか。

イ　227mm×　30mm

ロ　227mm×　60mm

ハ　227mm×　90mm

ニ　227mm×120mm

15　日本産業規格(JIS)によれば、タイル表面の面積が60cm²以上の場合、裏あしの高さとして、適切なものはどれか。

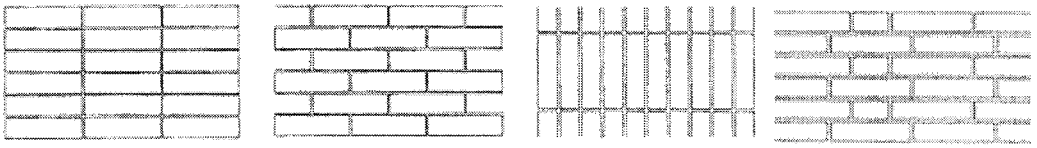
イ　0.5～3.5mm

ロ　0.7～3.5mm

ハ　1.0～3.5mm

ニ　1.5～3.5mm

16　次図における外装タイルの目地割りのパターンのうち、馬踏み目地はどれか。



イ　　ロ　　ハ　　ニ

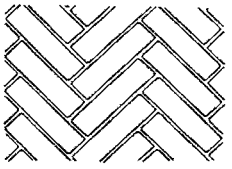
17　次図に示す二丁掛けタイルの目地割り図の名称として、適切なものはどれか。

イ　四半張り

ロ　市松張り

ハ　かごめ張り

ニ　やはず張り



18　色の感じ方に関する記述として、適切なものはどれか。

イ　明度や彩度が高くなると、冷たい感じがする。

ロ　暖色系で明度が高くなるほど、重い感じがする。

ハ　色の面積が大きくなると彩度(鮮やかさ)が低い感じがする。

ニ　暖色系の色は、寒色系の色よりも大きく見える。

［B群（多肢択一法）］

19　次の建築構造のうち、略称がSRC造であるものはどれか。

イ　コンクリートブロック構造

ロ　鉄骨構造

ハ　鉄筋コンクリート構造

ニ　鉄骨鉄筋コンクリート構造

20　建築基準法関係法令における階段の踏面寸法として、適切でないものはどれか。

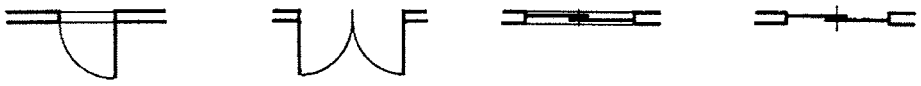
イ　小学校における児童用のもの・・・・・15cm以上

ロ　住宅・・・・・・・・・・・・・・・・・15cm以上

ハ　中・高校等における生徒用のもの・・・26cm以上

ニ　映画館・・・・・・・・・・・・・・・・26cm以上

21　日本産業規格(JIS)の建築製図通則によれば、次図の平面表示記号とその名称の組合せとして、正しいものはどれか。



イ　片開き窓　　ロ　回転窓　　ハ　引違い戸　　ニ　引違い窓

22　文中の(　　)内に当てはまる数値として、適切なものはどれか。

建築基準法関係法令によれば、不燃材料の性能及びその技術的基準は、建築材料に、通常の火災による火熱が加えられた場合に、加熱開始後(　　)分間は、燃焼しないものであること、防火上有害な変形、溶融、き裂その他の損傷を生じないものであること、及び、避難上有害な煙又はガスを発生しないものであることとされている。

イ　10

ロ　15

ハ　20

ニ　30

23　労働安全衛生法関係法令によれば、技能講習修了が就業要件の一つとなっている業務はどれか。

イ　つり上げ荷重が1トン未満のクレーンの玉掛け業務

ロ　研削といしの取替えの業務

ハ　最大荷重が1トン以上のフォークリフトの運転業務(道路上を走行させる運転を除く。)

ニ　建設用リフトの運転業務

［B群（多肢択一法）］

24　文中の(　　)内に当てはまる数値として、適切なものはどれか。

労働安全衛生法関連法令によれば、架設通路については、勾配が(　　)度を超えるものには、踏桟その他の滑止めを設けることと規定されている。

イ　15
ロ　20
ハ　30
ニ　45

25　保護具と使用目的の組合せとして、適切でないものはどれか。

	(保護具)	(使用目的)
イ	墜落制止用器具・・	転落危険防止
ロ	保護眼鏡・・・・・	呼吸器系疾病予防
ハ	保護帽・・・・・・	落下物や飛来物からの危険防止、転落・転倒による危険防止
ニ	防じんマスク・・・	乾式ディスクグラインダ等による粉じん障害防止